

(様式第9号)

情報公開用文書

「新型コロナウイルス感染症が地域の小児救急拠点病院へ及ぼした影響」について

- 1, 研究（調査）の目的と概略
小児患者における「新型コロナウイルス感染症が小児医療に及ぼした影響」のエビデンスを蓄積し、将来の小児医療に役立てることを目的とします。
- 2, 研究（調査）の方法
調査期間に当院小児科を受診された患者様に関して、当院電子カルテから病名や入院の有無、臨床心理士介入件数、児童相談所通告数などの情報を収集します。氏名や住所などの個人が特定されるような情報は収集いたしません。
- 3, 研究（調査）の参加施設
当院のみ
- 4, 調査期間
調査期間 2017年1月1日から2020年12月31日まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、当院小児科にて診療を施行された患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。なお、本研究により得られた研究の成果は、個人が特定されない形で、学会発表及び学術論文などによって公表させていただくことがあります。
- 7, お問い合わせ先
研究事務局 七條光市